

防災

避難所を少しでも快適にするために

地域防災拠点運営委員による実践訓練

7月7日(日) 美しが丘西小学校アリーナにて

今年度は、避難者のアリーナ内のスペースの割り振り方についてグループ討議を行いました。

小さなお子さん、お年寄り、外国の方、様々な世帯が避難をしてきたときの避難所の状況を思い浮かべ、少しでも快適に過ごせるようにするためにどうすればいいか、みんなで話し合いました。

その他、心肺蘇生法、AEDの使い方、炊き出し機の使い方についても訓練を行いました。

課題は2問。

実際の避難所生活を想像して、グループで知恵を絞りました。



10グループに分かれて討議を行いました。



各班からは違う視点での考え方が発表され有意義な訓練となりました。



消防団の方に心肺蘇生法、AEDの使い方、注意点について教わりました。



炊き出し機の始動までの手順を確認しました。



夏祭り



子ども神輿

保木大太鼓



7月20日「美しが丘西・夏祭り」が美しが丘西小学校にて行われました。

残念ながら夜の花火大会は雨のため中止となりましたが、8月24日の夜に花火を打ち上げることができました。

こんにちは！

美しが丘地域ケアプラザ

です

保木のみなさま、こんにちは！地域包括支援センター看護師の上原です。盛夏が過ぎ、漸く9月です♪唐突ですが、みなさまは「世界アルツハイマーデー」をご存じですか？1994年9月21日、スコットランドで国際アルツハイマー病協会国際会議（長いつ（;∨;））が開催されました。アルツハイマー病等に関する認識を高め、世界の患者と家族に援助と希望をもたらすという事を目的として国際アルツハイマー病協会と世界保健機関（WHO）が毎年この日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。また9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みを行っています。当ケアプラザでも9月29日（日）10時～14時、認知症になっても暮らしやすいまちづくりをテーマに「つながりフェスティバル」を開催いたします。当日は「認知症の方と私たちができること」と題し講演会（要申し込）のほか、歌、作品展示、カフェ、キャンドルアート展も同時開催いたします。講演会以外は申し込み不要ですので、認知症について考えるきっかけ作りとして当ケアプラザに足をお運びください。

認知症700万人時代。誰がなってもおかしくありません。認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのため「一人の100歩」ではなく「100人の1歩」を目指したいと思います。

*当ケアプラザへお越しの際、お車はご遠慮ください。

美しが丘西保木自治会ホームページ 開設しました！

自治会からのお知らせやイベント案内の他、保木自治会たよりのバックナンバーもご覧いただけます。

<https://hogi-jichikai.org>



保木自治会

検索

